

受動機器仕様書

2023年5月 改定 (H.N)

2023年5月 制定 (H.N)

■名称	ケーブル付分波器		
■型名	NSM-CK8P		
■共通仕様			
1.使用周波数帯	10~770 MHz /1032~3224MHz		
2.入出力インピーダンス	75Ω(不平衡型)		
3.入力端子型式	F-R 座(3/8-32UNEF ネジ一体型)		
4.出力端子型式	F 型ピン付きストレートプラグ付ケーブル		
5.通電端子	1 端子 (IN - CS・BS 端子間)		
6.通電容量	0.8A 以下 (DC15V)		
7.ケーブル	S-4C-FB(白) 400±20 mm (出力端子 : U・FM・CATV 端子と BS・CS 端子) CS・BS 側ケーブルに識別チューブ付き (赤色 : 表示なし)		
8.コネクタのめっき	筐体 : CSZ めっき (入力 F 座) シェル Ni めっき、中心ピン金めっき (出力 F プラグ)		
9.質量	約 70g		
10.使用温度範囲	使用温度範囲 : -10~+50℃ 保存温度範囲 : -20~+60℃、湿度 60%RH		
11.その他	RoHS 指令準拠品 (10 物質)、SH 規格準拠品		
		SH マーク (スーパーハイビジョン受信マーク) とは B S ・ 1 1 0 度 C S 右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人 電子情報技術産業協会にて審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです	
12.帯域別仕様			
周波数帯域(MHz)	通過帯域損失 (dB 以下)	阻止帯域減衰量 (dB 以上)	VSWR (以下)
10~76	1.0	15	1.8
76~470	1.2	20	1.8
470~770	1.5	18	1.8
1032~1489	2.0	20	2.0
1489~2150	2.5	18	2.0
2150~2681	3.0	18	2.5
2681~3224	3.5	18	2.5
※ 電気性能で疑義が生じた場合、測定系や測定の誤差を考慮し、上記規格に対して±5%の許容差を設ける。			

NIS-1373-01(1/2)

■外観図（型名：NSM-CK8P）

